

令和6年度 農山漁村振興交付金(地域資源活用価値創出対策)のうち
地域資源活用価値創出推進事業(農福連携型)及び地域資源活用価値創出整備事業(農福連携型)
事業実施主体 評価一覧

1. 事業評価の実施

令和6年度に実施された農山漁村振興交付金(地域資源活用価値創出対策)のうち地域資源活用価値創出推進事業(農福連携型)及び地域資源活用価値創出整備事業(農福連携型)の事業について、農山漁村振興交付金(地域資源活用価値創出対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記5の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 事業評価結果の総括

令和6年度に交付金事業を実施した近畿農政局内の12地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。
その結果、優良と認められる地区が12地区との評価結果となった。

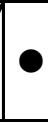
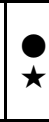
3. 各地区の評価結果

12件

●農福連携型

【令和4年度採択】

農政局等	都道府県	市 町 村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
近畿	滋賀県	東近江市	株式会社BASYO				●	●	■			A	計画に定められた取組は全て実施されており、目標は全て達成され、取組体制も十分機能していることから、総合的にみて十分な成果を上げていると認められる。
近畿	滋賀県	甲賀市	特定非営利活動法人マイ・ライフ				● ★	●	■ ◆			A	計画に定められた取組は全て実施されており、目標は全て達成され、取組体制も十分機能していることから、総合的にみて十分な成果を上げていると認められる。
近畿	奈良県	大和高田市	社会福祉法人青垣園				● ★	●	■ ◆			A	計画に定められた取組は全て実施されており、目標はおおむね達成され、取組体制も十分機能していることから、総合的にみて成果を上げていると認められる。

近畿	京都府	京都市	社会福祉法人菊鉾会									A	計画に定められた取組は全て実施されており、目標は全て達成され、取組体制も十分機能していることから、総合的にみて十分な成果を上げていると認められる。
----	-----	-----	-----------	---	--	---	---	---	---	---	---	---	---

【令和5年度採択】

農政局等	都道府県	市 町 村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
近畿	滋賀県	甲賀市	甲賀流農福連携のあり方を考える研究協議会					●	●	□		A	計画に定められた取組は全て実施されており、目標は全て達成され、取組体制も十分機能していることから、総合的にみて十分な成果を上げていると認められる。
近畿	滋賀県	大津市	特定非営利活動法人蓬萊の家					● ★	●	□ ◇		A	計画に定められた取組は全て実施されており、目標は全て達成され、取組体制も十分機能していることから、総合的にみて十分な成果を上げていると認められる。
近畿	京都府	京都市	社会福祉法人向陵会					● ★	●	□ ◇		A	計画に定められた取組は全て実施されており、目標はおおむね達成され、取組体制も十分機能していることから、総合的にみて成果を上げていると認められる。
近畿	大阪府	枚方市	社会福祉法人高潤会					● ★	●	□ ◇		A	計画に定められた取組がおおむね実施されており、目標はおおむね達成され、取組体制も十分機能していることから、総合的にみて成果を上げていると認められる。
近畿	大阪府	柏原市	特定非営利活動法人ディーセント・ファームかしわら					● ★	●	□ ◇		A	計画に定められた取組はおおむね実施されており、目標はおおむね達成され、取組体制も十分機能していることから、総合的にみて成果を上げていると認められる。
近畿	大阪府	河内長野市	株式会社M&C					● ★	●	□ ◇		A	計画に定められた取組は全て実施されており、目標はおおむね達成され、取組体制も十分機能していることから、総合的にみて成果を上げていると認められる。

【令和6年度採択】

農政局等	都道府県	市 町 村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
近畿	大阪府	四条畷市	株式会社茂広組					● ★	○	□ ◇		A	計画に定められた取組は全て実施されており、目標はおおむね達成され、取組体制も十分機能していることから、総合的にみて成果を上げていると認められる。
近畿	奈良県	高取町	社会福祉法人朱鳥会					●	○	□		A	計画に定められた取組はおおむね実施されており、目標は全て達成され、取組体制も十分機能していることから、総合的にみて成果を上げていると認められる。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ソフト対策 ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)
ハード対策 ☆…交付対象年度(計画) ★…交付対象年度(実施済) ◇…目標年度(計画) ◆…目標年度(実施済)
重点指導 ▼…重点指導(通知) △…重点指導(結果報告予定) ▲…重点指導(結果報告)

(注2) 「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調 評価対象外…評価対象外

4. 第三者機関の意見聴取

農山漁村振興交付金(地域資源活用価値創出対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記5の規定に基づき、第三者機関である「近畿農政局農村振興関係交付金評価委員会」を設置し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

【評価委員会 委員】

委員長:丸山 政行(一般財団法人京都大学名誉教授森下正明研究記念財団 代表理事)
委員:牛尾 洋也(龍谷大学 教授)、副島 久実(摂南大学 教授)

【令和7年度評価委員会の開催概要】

第1回評価委員会
1 日 時 :令和7年7月22日(火) 13:00~14:00 2 場 所 :輪の里(北摂丹波アップストリーム協議会) 3 議事概要 ① 令和6年度評価対象地区の評価方法について 本年度の評価方法について、説明を行い了承を得た。 ② 令和6年度評価対象地区の評価及び取組状況について 令和6年度に事業を実施した12地区の取組概要、評価案に関して説明し、質疑応答を行った。 4 主な意見 特になし。
第2回評価委員会
1 日 時 :令和7年8月5日(火) 13:30~14:30 2 場 所 :近畿農政局第3会議室(WEB併用) 3 概 要 ① 第1回評価委員会の結果について 第1回評価委員会の結果について、説明を行い了承を得た。 ② 昨年度に重点指導対象となっていた1地区について、重点指導結果に関して説明し、質疑応答を行った。 また、昨年度に重点指導対象となっていた1地区の重点指導結果に関して、了解を得た。 ③ 令和6年度農山漁村振興交付金の評価の公表について 評価結果等の公表資料(案)について、説明を行い了承を得た。 4 主な意見 特になし。